

指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】 令和6年度

1 総則

指定管理者	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
事業期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
管理体制	東部エリアコミュニティセンター（以下「東部」記載） 統括責任者（1名）常勤【東部エリア管理運営責任者】 センター長（1名）常勤【施設管理運営業務の責任者】 運営スタッフ（6名）常勤・パート【施設受付業務担当者】 清掃担当（3名）【外部委託】 警備担当（2名）【外部委託】
	庭窪コミュニティセンター（以下「庭窪」記載） センター長（1名）常勤【施設管理運営業務の責任者】 運営スタッフ（4名）常勤・パート【施設受付業務担当者】 清掃担当（3名）【外部委託】 警備担当（3名）【外部委託】
職員の勤務状況	統括責任者 : 8:30～17:30 シフト制による勤務 センター長 : 8:30～17:30 シフト制による勤務 運営スタッフ1 : 8:30～17:30 シフト制による勤務 運営スタッフ2 : 17:10～22:10 シフト制による勤務

2 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	令和6年度開館日:359日 ※12/29～1/3年末年始除く 1階オープン:午前8時30分 開館時間:午前9時～午後10時 図書室:午前9時～午後9時	条例に規定された開館日・時間を遵守した。	規定の開館日・時間を逸脱したことはない。
	受付・案内	業務仕様書「3.施設の運営に関する業務(2)～(5)」に示された内容および指定事業、自主事業の申込受付	条例及び業務仕様書に基づき、受付・案内業務を適正に遂行した。	条例・業務仕様書はもとより、すべての利用者に公平に対応した。
	料金設定	コミュニティセンター条例別表第2及びコミュニティセンター条例施行規則別表に定めるとおり	市の取り決めた設定料金を適正に収受した。	料金設定および収受に関する過失や利用者からの苦情は発生していない。
	広報・宣伝	業務仕様書「3.施設の運営に関する業務(6)広報業務」に示された内容。	施設館内掲示、デジタルサイネージ、HP、SNSによる施設情報、講座情報、地域活動情報の宣伝活動を実施した。また、4講座をYouTube配信し、守口市広報には実施全講座の案内を掲載した。	施設情報の広報活動を行ったことにより、施設利用者数が増加した。積極的な地域催しへの参加や地域取材により収集した情報はHPやSNS、館内掲示など異なる手段で広報支援を行い、地域活動に貢献した。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	業務仕様書「4.施設及び設備の管理に関する業務」に示された内容。	守口市コミュニティセンター(東部エリア)業務仕様書に基づき適正に実施した。土日は日常清掃等を職員対応として経費の削減にも努めた。	業務仕様書に基づき適正に実施した。
	修繕	守口コミュニティセンター(東部エリア)年度協定書に記載のとおり	「2-(3)収支状況の分析・評価」のとおり 予算1,500千円 執行1,500千円	施設・備品の軽微な修理と修繕は可能な限り職員で対応した。専門的なものは業者委託とし、市への相談と報告を経て適正な執行を実施した。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数	仕様書に特に規定なし	【施設利用人数】 東部:会議室含む全12室 98,276人 (前年91,724人) 前年比 107.1%	【利用人数・前年比分析】 開館日数359日(前年同日数)。 東部は週末や夏冬休みなどの連休に、子ども連れの個人利用者が増えたことが利用者数の増加に繋がった。 庭窪は定期登録団体の高齢化による解散が要因となり、利用者が減少したが、東部エリア計では増加実績となった。
			庭窪:和室含む全5室 20,104人 (前年23,233人) 前年比 86.5%	
			東部エリア計 118,380人 (前年114,957人) 前年比 102.9%	
			【図書貸出人数・貸出冊数】 東部 3,701人 (前年3,775人) 前年比 98.0% 8,537冊 (前年8,587冊) 前年比 99.4%	【図書室・前年比分析】 東部では閲覧者や自習利用者は、小・中学生を中心に増加している。一方で貸出人数、冊数は若干減少した。 庭窪は施設利用人数の減少に準じて、図書室の利用人数・貸出冊数も減少した。 東部エリア計も貸出関係は減少実績となった。
			庭窪 697人 (前年 729人) 前年比 95.6% 1,284冊 (前年1,364冊) 前年比 94.1%	
			東部エリア計 4,398人 (前年4,504人) 前年比 97.6% 9,821冊 (前年9,951冊) 前年比 98.6%	
施設利用等許可業務	利用料金	センター条例別表第2及びセンター条例施行規則別表に定めるとおり 【令和5年度予算】 東部エリア計:5,610千円	【利用料金】 東部 4,735千円 (前年4,636千円) 前年比 102.1%	【利用料金・前年比分析】 東部は子ども連れの個人利用者が増加したことにより増収となった。 庭窪は高齢者定期団体の減少が起因し減収となった。 東部エリア計も庭窪の減少が要因となり減収の実績となった。
			庭窪 949千円 (前年1,177千円) 前年比 80.6%	
			東部エリア計 5,684千円 (前年5,813千円) 前年比 97.7%	
施設利用等許可業務	利用率	募集要項「2.管理運営業務5確保すべきサービス水準」	【利用率】 東部 会議室含む全12室 36.8% (前年37.4%) 前年比 -0.6pt	【利用率・前年比分析】 東部、庭窪とも減免マイナナー出張申請の終了により、長時間利用が激減したため、前年と比較すると利用率が下がった。 庭窪はダンス等のホール利用は増加したが、高齢者定期団体の解散による利用減少分をカバーするには至らず、東部エリア計も減少実績となった。
			庭窪 和室含む全5室 20.1% (前年23.4%) 前年比 -3.3pt	
			東部エリア計 全17室 31.9% (前年33.2%) 前年比 -1.3pt	

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
自主事業	【指定事業】 東部 12事業計画 庭窪 11事業計画	業務仕様書「1.施設の運営に関する業務(7)」による。	【東部】 1.じゃがいも収穫体験 (社会教育事業) 2.親子のじゃがいも料理教室 (市民協働推進事業) 参加者:33名 参加費:無料 材料費:¥500(1家族) 3.東部エリアスプリングフェスタ 作品展&音楽発表会(コミュニティ醸成事業) 作品出展:5団体 舞台発表:7団体 観覧:無料 観覧者:約100名 4.この他9事業を実施	【東部】 1.2.例年好評の収穫体験と料理教室企画。親子で土にふれ、泥と汗にまみれて収穫し、その後とれたてのじゃがいもを調理して試食する事業。子供たちは料理が食卓に並ぶまでの苦労や、五感で収穫を学び、参加者の交流の場が提供できた。 3.例年継続事業。約100点の出展作品を当施設の1階ではディスプレイ展示を3日間行う。最終日には舞台発表は50名出演によるコーラス、日本民謡、楽器演奏を藤田小学校体育館で開催した。地域交流、地域活性、地域住民の活動意欲向上の場が提供できた。
			【庭窪】 1.子ども保育体験 こども園の先生体験講座 (社会教育事業) 参加者:小学生高学年8名 参加費:無料 2.防災マップを作ろう (防災事業) 参加者:98名 参加費:無料 3.この他9事業を実施	【庭窪】 1.小学生高学年が園児の世話をすることにより自立心の向上を支援する企画。小学生が先生役になり、幼いながらも人間関係の構築の重要性や、園児を見守り指導する意識が開発されるなど、情操教育の場が提供できた。 2.庭窪CC、コミュニティ協議会、防災士の3者協働による地域防災マップ制作企画。地域配布後にコミュニティ協議会主催の住民説明会開催で完了するまで、一連の地域防災活動が支援できた。
			【指定事業実施総数】 市民協働推進事業6事業 コミュニティ醸成事業3事業 地域福祉事業4事業 社会教育事業8事業 防災事業2事業/合計23事業実施	【東部・庭窪】 総括:指定23事業すべて計画どおり実施し、目的である地域貢献と市民生活に役立つ講座が実施できたと分析する。
	【自主事業】 東部 2事業計画 庭窪 2事業計画	業務仕様書「2.施設で実施する自主事業に関する業務」による	【東部】 1.関西万博記念セミナー 万博の歴史と未来を学ぶ 参加者:42名 参加費:無料 対象:年齢性別不問 2.その他1事業を実施	【東部】 1.関西万博の機運醸成事業として企画した事業。大阪国際大学准教授を講師に、戦後の1970年以降の万博にスポットをあてた歴史と、2025年関西万博の見どころを専門家の視点から解説いただくセミナーを開催した。万博開催に対する支援の場が提供できた。
			【庭窪】 1.藍染体験講座 絞り染めに挑戦 参加者:8名 参加費:¥800 対象:成人男女 2.この他1事業を実施	【庭窪】 1.日本伝統文化の継承と学習を目的として企画。大阪芸術大学准教授を講師に招き、藍染の文化と歴史を学び染色技法のひとつ「絞り染め」を体験し、大判ハンカチを制作いただく事業。伝えていくべき日本文化の再認識の場が提供できた。
			【自主事業実施総数】 もりぐちスポーツ推進事業1事業 もりぐち生涯学習推進事業1事業 もりぐち文化創造講座2事業 コピーサービス1事業/合計5事業実施	【東部・庭窪】 総括:コピーサービス含む自主5事業実施した。目的である市民生活に有益な講座が実施できたと分析する。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
その他業務	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	人権研修、接遇研修、危機管理研修、個人情報保護研修を適宜実施した。 危機管理研修における避難訓練では利用者と協働した避難ルートの確認、火災消火の実地訓練を実施した。	施設運営管理に必要な研修については、全職員対象に適宜実施した。 本年度も利用者とのトラブル発生は無く、施設内事故の回避にも繋げることができた。
	個人情報保護	基本協定書第22条による	個人情報保護条例を遵守するだけでなく、指定管理者の個人情報保護の手引書(個人情報マネジメントシステム)を作成することで、個人情報の適正な管理を行った。	個人情報保護教育資料(弊社教育資料)をもとに、パートを含めた全ての職員が学習し、習熟テストを実施(令和6年10月)。個人情報保護の理解を深た結果、漏洩事故等の発生はなかった。
	情報公開	基本協定書第23条による	守口市情報公開条例の規定に準じて、適正な措置を講じた。	情報公開請求はなかった。
	事故等への対応	業務仕様書「8.危機管理対応」による	緊急時対応マニュアルと有事の際の緊急連絡網に基づき業務を行った。	利用者単独の事故で大事には至らなかったが、救急車を要請した事案が1件発生した。事故記録として保管。職員起因の事故、施設および設備の不備を起因とする事故の発生はなかった。
	地域活動支援	業務仕様書「3.施設の運営に関する業務(4)」による	施設内の掲示による「地域活動相談窓口」の周知とその対応を行った。地域会議へ出席し、各地域の状況等の情報を共有した。また、地域催しへの参加と取材による広報支援、地域自治会と連携した講座の企画や催しを実施した。	東部エリア6地域コミュニティ協議会会議に出席し、地域情報を収集した。また、地域催しへ積極的に参加して取材を行い、SNSを中心としてきた広報支援をHPにも拡充して実施した。 このほか庭窪CC、地域コミュニティ協議会、防災士の3者協働による防災マップ制作を連携実施し、地域防災活動を支援につなげた。

事業達成度評価 コメント	事業達成度評価
【運営業務】 午前8時30分のロビーオープンから図書室利用終了の午後9時の時間設定を継続し運営した。事業計画書の提案事項、条例と規則に基づき、施設利用の受付やご案内等は適切に業務を遂行した。庭窪の大型デジタルサイネージの新規導入や、両施設のHPへは「地域催し情報ページ」を新設するなど、新施策により広報活動の幅を拡充し利用者サービス水準の維持と拡大に取り組んだ。 【施設維持管理業務】 委託業務については清掃、警備、保守点検業務を管理し適切に施行・実施した。 また、利用者からの声や要望に寄り添い、施設内の安全を優先させた修繕を実施し、概ね利用者より高い評価をいただいた。 【施設利用等許可業務】 利用者数においては、東部では子ども連れの利用者が増えたことを要因として、前年比増加した。庭窪では定期団体の高齢化による解散、両施設マイナンバー出張申請の終了などが起因し利用率は前年比減少となった。 【自主事業】 事業計画書のコピーサービス含む提案28事業を着実に実施した。 東部エリアフェスティバルを藤田小学校体育館で実施し、地域活力と地域住民の活動意欲向上に貢献した。地域活性に繋がる場を提供することができた。 【その他業務】 職員研修を事業計画書どおり実施し、利用者トラブルと施設内事故発生の回避に繋がった。庭窪CC、地域コミュニティ協議会、地域防災士3者協働での防災マップ制作事業を連携実施し、地域防災活動に貢献した。	A

2 施設のサービス水準

【様式第1号】
(指定管理者記入様式)

(2) 利用者満足度の分析・評価

利用者アンケート調査の結果	項目	協定事項等		分析
	実施方法・回答者数	実施方法	指定管理者顧客満足度調査アンケートの直接配布と回収	
		配布数等	【東部】 有効回答数：259件	
			【庭窪】 有効回答数：208件	
	職員の接客接遇と対応について ・職員の接遇や案内はご満足のいただけるものでしたか。	集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【東部】 ①74.1% ②22.8% ③ 2.7% ④ 0.4% ⑤ 0%	【両施設】 概ね好意的な回答が多い結果となった。 【東部】 ①満足以外の回答が約25%となった。次年度は全回答が①満足となることを目標に全職員で取り組んでいく。 【庭窪】 ①満足以外の回答が約10%となった。次年度は全回答が①満足となることを目標に全職員で取り組んでいく。
		集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【庭窪】 ①88.9% ② 9.6% ③ 0.5% ④ 0% ⑤ 1.0%	
	施設環境や備品について ・空調温度や換気などご利用環境は快適でしたか。	集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【東部】 ①71.4% ②25.1% ③ 1.9% ④ 1.5% ⑤ 0.1%	【両施設】 概ね好意的な回答が多い結果となった。 【東部】 ①満足以外の回答が約30%となった。各部屋空調の個別設定ができない事が要因と分析する。次年度は最大限の改善方法を検討していく。 【庭窪】 ①満足以外の回答が約35%となった。施設老朽化による空調設備の不具合等が要因と分析する。リニューアルを目前としており、最大限の対応を検討するが、同時に利用者のご理解と協力もお願いしたい。
		集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【庭窪】 ①64.9% ②28.8% ③ 5.3% ④ 0% ⑤ 1.0%	
	運営に対する満足度について ・ご利用目的に沿った施設利用ができましたか。	集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【東部】 ①74.5% ②24.3% ③ 0.8% ④ 0.4% ⑤ 0%	【両施設】 概ね好意的な回答が多い結果となった。 【東部】 ①満足以外の回答が約25%となった。利用目的に沿った設備は一定の整備がされていると分析する。利用者意見、要望を次年度も取り入れ適切に対応していく。 【庭窪】 ①満足以外の回答が約20%となった。設備は老朽化しており不都合を理解の上、利用いただいていると分析する。リニューアル前の最大限の設備改善を検討していく。
		集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【庭窪】 ①79.3% ②17.3% ③ 2.4% ④ 0% ⑤ 1.0%	
	運営に対する満足度について ・利用料金はご納得いただける価格水準でしたか。	集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【東部】 ①73.4% ②25.1% ③ 1.2% ④ 0% ⑤ 0.3%	【両施設】 概ね好意的な回答が多い結果となった。 【両施設】 前年までのアンケート自由記述に、無料化希望、料金が高等の書き込みが散見されたが、本年はこれらの記述はなく、利用料金と貸出サービスが納得いただける水準に近づいてきたものと分析する。次年度も、さらなるサービス水準の向上に取り組んでいく。
		集計結果 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤無回答	【庭窪】 ①78.4% ②16.3% ③ 2.9% ④ 0% ⑤ 2.4%	
	利用時間	特段の意見、要望、苦情はありません。		【両施設】 1階共用部は8:30オープンを継続。小型家電などのリサイクル回収、図書返却、コミュニティバスの待機用途向けに開放して運営した。

市民からの意見・要望等	主な意見・要望等	対応状況等(記載事項は守口市に連絡済)
	【東部】 駐車場運用ルール改定要望。	令和6年4月・令和5年12月意見交換会で要望のあった、車いす、市民バス2箇所の専用駐車場運用ルールを改定し、利用者の駐車台数拡充に対応すると同時に迷惑停車の一定値削減にも繋げた。
	【東部】 多目的ホールエスキーテニスライン修繕と新設要望。	令和6年7月・経年劣化のエスキーテニスライン修繕と2面分新設工事を実施し、利用者への適切な対応と利用用途を拡大した。
	【東部】 音響システム設備の新規購入。	令和6年10月・各種講座で使用する音響設備を新規購入し、東部フェスティバル発表者、講座講師、受講者、観覧者の発信、受信音質と音量を大幅に改善した。
	【東部】 多目的ホールサークルロッカー階段照明取り付け要望。	令和7年2月・令和6年12月意見交換会で要望のあった、多目的ホール2階サークルロッカー往復階段上部2箇所にLED照明を取り付け、利用者の昇降時安全を担保した。
	【庭窪】 デジタルサイネージの新規導入。	令和6年4月・大型デジタルサイネージを新規導入し、地域活動情報、施設催し情報等の告知を行い、利用者向け情報発信力を向上させた。
	【庭窪】 ホワイエ用音響設備の新規導入	令和6年5月・音がなく寂しく感じられたホワイエに音響設備を導入して音楽を流し、明るく快適な施設玄関口で利用者の送迎を行った。

利用者満足度評価 コメント
利用者の安心と安全担保を第一優先に施設の予防保全、長期維持を目標に本年も取り組んだ。東部多目的ホールサークルロッカーLED照明の取り付けは、利用者の安全担保を考慮して、要望をいただいた後、速やかに対応した。他の利用者要望については施設設備のグレードアップ、利用者の利便性向上に繋がる施策を優先事項順に対応した。上記対応後、利用者から概ね高い評価をいただいております。適切に取り組めたのではないかと自己評価する。

2 施設のサービス水準 東部エリア

(3) 収支状況の分析・評価

【東部エリア】

【収入の部】

(単位:円)(税込み)

大項目	小項目	予算額	実績額	予算-実績	備考
指定管理料	指定管理料	82,794,000	82,794,000	0	
利用料金収入	施設利用料	5,610,000	5,684,490	-74,490	
事業収入	事業収入	20,000	71,600	-51,600	
雑入	その他収入	150,000	118,868	31,132	
収入合計		88,574,000	88,668,958	-94,958	

【支出の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	予算-実績	備考
人件費	人件費	50,095,000	42,126,619	7,968,381	
管理費	維持管理費	12,905,000	13,688,220	-783,220	
	修繕費	1,500,000	1,500,220	-220	
	光水熱費	8,767,000	7,723,839	1,043,161	
事務費	手数料	53,000	438,537	-385,537	
	消耗品費	800,000	1,259,130	-459,130	
	通信運搬費	860,000	657,567	202,433	
	印刷製本費	650,000	321,996	328,004	
	会議費	60,000	0	60,000	
	保険料	105,000	79,990	25,010	
	旅費交通費	120,000	72,834	47,166	
	賃借料	1,150,000	474,587	675,413	
	被服費	60,000	21,681	38,319	
	負担金	60,000	62,000	-2,000	
公租公課	租税公課	5,657,000	5,658,872	-1,872	
一般管理費用	一般管理費用	4,800,000	4,800,000	0	
事業費	事業費	700,000	435,201	264,799	
その他	雑費・教育費	232,000	95,060	136,940	
支出合計		88,574,000	79,416,353	9,157,647	

収支(実績ベース)

決算収入	決算支出	差引額
88,668,958	79,416,353	9,252,605

収支状況 コメント

【収入の部】

施設利用料は子ども連れ個人利用が増加したことで東部ACCでは前年比、予算比とも増収となったが、庭窪CCの定期団体高齢化解散による減収が大きな要因となり、東部エリア計では前年比減収、予算比では僅かな増収にとどまることとなった。事業、その他収入については概ね予算どおりの実績となった。

【支出の部】

人件費は利用者サービスの安定を最優先とした東部ACC、庭窪CC2施設連携シフトで、利用の繁閑に臨機対応する体制を本年度も継続し予算比節減となった。光水熱費についても、政府の「電気ガス負担軽減支援事業」による値引き単価を受けてではあるが予算比節減となった。この他の修繕費を含む支出については大きな予算乖離はなく、施設運営に必要な物品等の購入と必要管理費として適正に支出した実績となった。

守口市コミュニティセンターセンター指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】東部エリアコミュニティセンター・庭窪コミュニティセンター

【指定管理者名】株式会社ケイミックスパブリックビジネス

【評価対象年度】令和6年度

【施設所管課名】コミュニティ推進課

施設のサービス水準の視点	コメント

収支状況	コメント

市（施設所管課）による総合評価	総合評価

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった